



クリーンアップ。

ひぬま

Vol.34
2016.9

<http://www.hinuma-network.jp>

ネットワークだより

平成28年度 ひぬま流域クリーン作戦を実施しました

平成28年7月16日(土)、大好き いばらき 県民会議との共催により「ひぬま流域クリーン作戦」を実施しました。当日は、好天に恵まれ朝早くからの実施にもかかわらず、本ネットワーク会員をはじめ、大好き いばらき 県民会議ネットワークカー、涸沼流域の団体・事業所の皆様、さらには 地元住民・生徒の皆様など、720名の方々にご参加いただきました。

涸沼自然公園駐車場において、谷萩会長、幡谷県民会議理事長、茨城町の酒井副町長の挨拶の後、涸沼自然公園から親沢公園方面コース(約3.5km)、広浦公園コース(約4.0km)、公園外周コース(約3.0km)の3コースに分かれて、沿道や湖畔のゴミ拾いと外来植物の除去を行いました。

清掃活動の結果、燃えるゴミ・燃えないゴミ合計約230kg、外来植物約400kgを回収しました。また、昨年に引き続き、日本釣用品工業会に協賛いただいて水中の清掃も行いました。

涸沼は昨年5月に、水鳥の生息地として国際的に重要な湿地としてラムサール条約に登録されました。今回の清掃でも多くのゴミ等を回収しましたが、ゴミは水を汚すばかりではなく涸沼の美しい景観を損なうことになります。私たちの大切な財産である美しい涸沼を守り後世に残していくためにも、日頃から一人ひとりが涸沼をはじめ身近な河川を守っていきましょう。

清掃活動①



清掃活動②



清掃活動③



開会式①



開会式②

ご参加いただいた団体・事業所

(※敬称略・順不同)

- ◆ クリーンアップひぬまネットワーク会員
- ◆ 日本釣用品工業会
- ◆ 板橋精機(株)
- ◆ 常陽ボランティア倶楽部
- ◆ 東京海上日動火災保険(株)
- ◆ 大洗くらしの会
- ◆ 三井住友海上(株)
- ◆ 三井住友海上火災保険(株)
- ◆ 茨城町立青葉中学校 等

- ◆ 大好きいばらき 県民会議ネットワークカー
- ◆ ラムサール条約登録湿地ひぬまの会
- ◆ 内原くらしの会
- ◆ はつらつサークル
- ◆ (株)ニコン水戸製作所
- ◆ あいおいニッセイ同和損保
- ◆ 茨城町建設業協会
- ◆ 茨城県立茨城東高等学校

- ◆ 大涸沼漁業協同組合
- ◆ イオンタウン水戸南SC
- ◆ エチオピア未来の子ども
- ◆ 社会福祉法人勇成会
- ◆ 茨城日産自動車
- ◆ 大洗地区涸沼浄化対策協議会
- ◆ 大洗町食生活改善推進員連絡会
- ◆ 茨城町立明光中学校

ご協力ありがとうございました



平成28年度 定期総会を開催しました

平成28年5月24日(火)、いこいの村涸沼(銚田市)において、平成28年度定期総会を開催いたしました。

総会では、平成27年度事業報告・決算報告、平成28年度事業計画案・予算案、役員選出について審議が行われ、すべての議案が承認されました。

講演会では、本ネットワーク理事の阿部信一郎氏(茨城大学教育学部教授)から、「涸沼の環境がシジミを美味しくする?!」というテーマで、湖沼の環境がシジミの味に与える影響についてご講演いただきました。今年度は、以下の事業計画に基づき事業を実施してまいります。皆様のご参加をよろしくお願いいたします。



平成28年度 定期総会

水質浄化啓発講演会

〈平成28年度 事業計画〉

広報啓発事業

- ① 水質浄化ポスターの募集及び展示
- ② ひぬまフォトコンテストの実施
- ③ 広報紙の発行(年2回)
- ④ ホームページの運営
- ⑤ ひぬま環境フォーラムの実施
- ⑥ 水質浄化キャンペーン (※流域市町単位で実施)



実践活動事業

- ① ひぬま流域クリーン作戦の実施
- ② ひぬま流域ウォッチングの実施
- ③ 環境イベント等への参加
- ④ 水質浄化功労者の表彰
- ⑤ 一斉清掃活動の実施 (※流域市町単位で実施)
- ⑥ 学校における環境学習活動への支援



第4期 涸沼水質保全計画の策定について

県は、涸沼の水質保全を図り、水産資源を確保するとともに、多種多様な生物の生息・生育の場としての機能を保全して、涸沼を次世代に継承するため、平成12年度に涸沼水質保全計画を策定し、以降5年毎に見直しを行いながら、3期15年にわたり、計画に基づく各種対策を実施してきました。

その結果、涸沼の水質は徐々に改善してきたものの、未だ環境基準の達成には至らないことから、引き続き総合的な水質保全対策を計画的に推進するため、平成27年度に第4期涸沼水質保全計画を策定しました。

第4期涸沼水質保全計画の概要

● **計画期間**：平成27年度から平成31年度まで(5年間)

● **主な対策**

- ① **生活排水対策**：下水道や農業集落排水施設の接続促進、高度処理型浄化槽の設置促進 等
- ② **畜産対策**：家畜排せつ物の適正管理に係る畜産農家に対する指導 等
- ③ **面源対策**：肥料成分量を考慮した適正施肥を行うなど、環境に配慮したエコ農業の推進 等
- ④ **その他の対策**：水産資源の維持増大、植生帯再生の基盤整備、
クリーンアップひぬまネットワークによる清掃活動や自然観察等の実践活動の促進 等

● **水質目標**

	現況 (H26) ※1	第4期水質目標 (H31) ※2	環境基準
COD (mg/L)	6.3	5.5	5
全窒素 (mg/L)	1.8	1.6	0.6
全りん (mg/L)	0.079	0.074	0.05
透明度 (m)	0.83	1.1	—

※1 現況は、第3期計画が最終年度の数値。

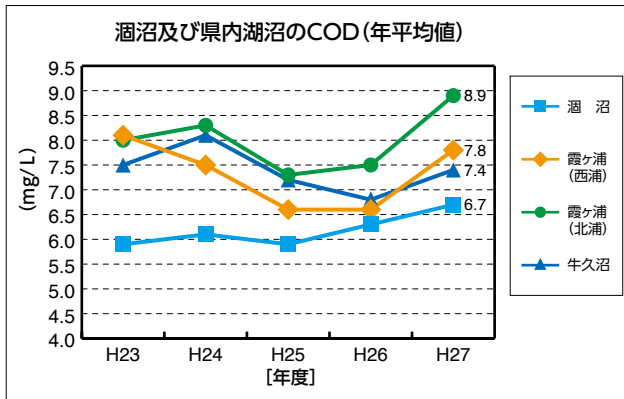
※2 水質目標は、環境基準点3地点(親沢、宮前、広浦)の平均値。COD環境基準は、75%値による。



Q1. 涸沼ができたのはいつ?

A1. 今から約6,000年前と言われています。

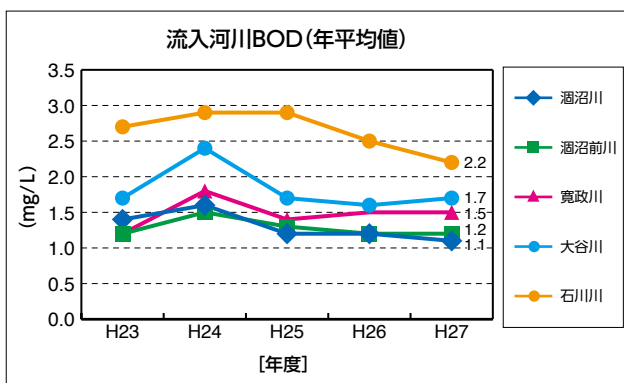
涸沼の水質・涸沼流入河川の水質について ～茨城県生活環境部環境対策課～



平成27年度の涸沼の水質については、COD(※1)が6.7mg/Lであり、平成26年度と比較すると上昇しましたが、長期的には横ばいです。

なお、霞ヶ浦は西浦7.8mg/Lと北浦8.9mg/L、牛久沼は7.4mg/Lでした。

※1 COD(化学的酸素要求量)とは…
湖や海の汚れの程度を表す代表的な指標。
数値が高いほど、汚れが大きい。



涸沼に流入する主要5河川の水質については、BOD(※2)が、涸沼川、石川川で平成26年度よりも低下しました。

※2 BOD(生物化学的酸素要求量)とは…
川の汚れの程度を表す代表的な指標。
数値が高いほど、汚れが大きい。



茨城町立青葉小学校の取り組み

青葉小学校では、4年生が総合的な学習の時間に、身近な環境を守ることをテーマにした学習に取り組んでいます。

7月には親子学習会を実施して、保護者と一緒に講師の先生から水質検査の方法を学び、学校の近くを流れる寛政川と涸沼の水を検査しました。実際に検査してみると、寛政川も涸沼も水が汚れていることが分かり、子供だけではなく保護者も身近な環境を守ることの大切さを感じていました。

夏休みには、霞ヶ浦湖上体験学習に4年生全員で参加しました。霞ヶ浦環境科学センターでは霞ヶ浦の様子について学び、船の上では水質検査を実施して、霞ヶ浦の水の汚れについて実際に確かめることができました。

涸沼も霞ヶ浦も、水の汚れの原因の一つが生活排水であることを知り、これからの生活の中で自分たちにできることは何かを、真剣に考える機会となりました。

今後は、学校周辺のクリーン作戦や各家庭での排水の浄化に取り組んで、身近な環境を守る取り組みを進めていく予定です。



霞ヶ浦湖上体験学習



親子学習会

Q2. スズガモの名前の由来は？

A2. 一斉に飛び立つ時の羽音が、鈴の音に似ていることです。

クリーンアップひぬまネットワーク事業のお知らせ

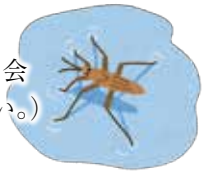
◆第16回 ひぬま環境フォーラム

日 に ち 平成28年11月27日(日)

場 所 いこいの村瀬沼(鉾田市)

内 容 第1部 水質浄化ポスター入賞者表彰式
第10回ひぬまフォトコンテスト入賞者表彰式
平成28年度水質浄化活動功労者の表彰式

第2部 水質浄化啓発講演会
(是非ご参加ください。)



「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加しています

クリーンアップひぬまネットワークでは、イオングループが実施している「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加しております(登録店舗:イオン笠間店)。このキャンペーンは、毎月11日にレジ精算時に受け取った黄色いレシートを、地元ボランティア団体など応援したい団体の投函BOXへ入れると、お買い上げ金額合計の1%がボランティア団体などに品物で寄贈されるものです。

平成28年度は、軍手を贈呈いただき、今年の「ひぬま流域クリーン作戦」(7月16日実施)で活用させていただきました。

ご協力ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました。
今後ともよろしく
お願いいたします。



読者プレゼントクイズ

6	5		2	1	3	9		7
				4				
4			8	5	9			6
	2		9	8		4		3
1	4		3	2	7	6		9
				6		1		2
	8	9		7		3		4
3	6	7		9	8	5	2	
2			6	3				8

文字も隠れています。わかりますか?(クイズには関係ありません)

「ナンバーナイン」に挑戦

タテの各9列・ヨコの各9行・3マス×3マスの各9ブロックに1から9の数字が重複しないように入ります。4つの□に入る数字の合計はいくつになるでしょうか。

正解者の中から抽選で5名の方に「オリジナルエコバック」を、10名の方に図書カード(1,000円分)をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしております。

【応募方法】

郵便はがきに、「クイズの答え・住所・氏名・電話番号・メッセージ」をご記入のうえ、下記のネットワーク事務局までお送りください。

当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※ 平成28年10月31日(月)の消印有効です。

★前回の解答…ネットワークだよりVol.33ナンバーナインの答えは「15」でした。
たくさんのご応募ありがとうございました。

オリジナルエコバック



読者の声

～みなさまから寄せられたメッセージをご紹介します～

★ 私がひぬまに行くのは遊びが目的なのですが、水質浄化や周辺の美化に一生懸命携わってくださる人たちがいるから、良い所取りのような状態で申し訳ないのですが、バーベキューして楽しんだり、散歩して気持ち良かったり、良い環境にひたれるんだなーと改めて思いました。

★ ひぬまが「ラムサール条約」に登録されてから、友だちと条約について勉強しました。

★ 台所の排水から汁物はほとんど流さないように心がけていました。身近なできるところから実行していました。(しばらく前に何かの会で排水の話をききました。)ラムサール条約に登録されて汚れたものを流さないようにみなさんでしていきたいですね。

★ 瀬沼浄化のために、自分ができる食器を拭いてから洗ったり、残さず食べるように心がけたいと思います。
植物・野鳥・昆虫などがずっと生き続けられる瀬沼であって欲しいと思います。

たくさんのメッセージ
ありがとうございました!!

■ 発行: クリーンアップひぬまネットワーク事務局

〒310-8555 水戸市笠原町978-6(茨城県生活環境部環境対策課内) TEL 029-301-2968

